英語科　５年

単元	１．自己紹介をしよう			４・５月（８時間）
目標	自分や友達とＡＬＴの共通点や相違点を知るために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で好きな物や嫌いな物，できることや持っている物について表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)好きな物や嫌いな物，できることや持っている物を伝える英語表現について理解している。 色や食べ物，動物，スポーツを表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)英語表現の選択・組合せをし，自己紹介をしたり，紹介文を書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，友達に好きな物や嫌いな物，できることや持っている物について自己紹介をしようとしている。			
言語事項	I'm （名前）""I（don't）like (red/blue/yellow/pink/purple/green/blown/black/white)(curry and rice/ice cream/pizza/*sushi*/*umeboshi*/goya/mushrooms/eggplants)(elephants/monkeys/koalas/penguins/hippoes/giraffes/lions/tigers/sheep/horses). Me, too. Can you(play/do)(dodge ball/tennis/table tennis/basketball/volleyball/soccer/baseball/judo/kendo)? Yes, I can./No, I can't. I can(can't)～. Do you have a (bat/soccer ball/piano/violin/smart phone/tablet/dog/cat/hamster)?"　Yes, I do./No, I don't.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○試しの３０秒自己紹介をし，英語で自己紹介ができたことについて話し合い，課題「英語で自己紹介できるようになろう」をつかむ。	○英語で自己紹介をする際に必要な英語表現に気付けるように，グループで試しの３０秒自己紹介や必要な英語表現について話し合う機会を設定する。	◇自己紹介をする際に必要な英語表現について，発言したり記述したりしている。＜発言・Tryシート①＞
追究する	１	○色や食べ物，動物を表す英語表現を用いた「何でもカルタ」をし，"What ～do you like?""I like ～."を用いて好きな物を尋ねたり答えたりする。	○色や食べ物，動物を表す英語表現を理解できるように，カルタをする際に，発音しながらカルタを取るルールを提示する。	◇色や食べ物，動物を表す英語表現を英語の音声で発音したり，聞いて理解したりしている。　＜行動①＞
	１	○"What ～do you like?""I like ～."を用いて好きな色や食べ物，動物が同じ友達を見付ける「発見！フィーリングフレンド」をする。	○色や食べ物，動物を表す英語表現の選択をし，好みを伝えられるように，グループ毎にカードを用意する。	◇英語表現の選択・組合せをし，色や食べ物，動物について好みを伝えている。　＜行動②＞
	１	○「can & can't カルタ」をし，"What sport can you play?""I　can ～."を用いて，できるスポーツを尋ねたり答えたりする。	○できるスポーツを尋ねたり答えたりする英語表現の選択・組合せができるように，スポーツを表す英語表現の一覧を用意する。	◇英語表現の選択・組合せをし，できることを尋ねたり答えたりしている。　＜行動②＞
	１	○持っている物を表す英語表現を用いた「マッチングゲーム」をし，"What do you have?""I have ～."等を用いて，「持っている物ビンゴ」をする。	○物の名前の英語表現を理解できるように，マッチングゲームで用いるカードを用意する。	**◇持っている物を表す英語表現を英語の音声で発音したり，聞いて理解したりしている。　＜行動①＞**
	１	○自己紹介をする英語表現を改善する。	○自己紹介をする表現について，改善点を明確にできるように，Reaction sheet を用いて他者評価し合う機会を設定する。	◇英語表現の選択・組合せをし，自己紹介をしている。＜行動②＞
まとめる	１	○自己紹介をする。	○自信をもって自己紹介ができるように，グループ内で英語表現を確認する機会を設定する。	**◇ジェスチャーを用いながら，聞き取りやすい声の大きさや速さで自己紹介をしている。　＜行動③＞**
	１	○自己紹介をする英語表現を書き写す。	○英語表現の選択・組合せをし，自己紹介をする英語表現を書き写すことができるように，英語表現の見本と四線入りの学習プリントを用意する。	**◇英語表現の選択・組合せをし，自己紹介をする英語表現を書き写している。　＜学習プリント②＞**

【備　考】
・「何でもカルタ」：子どもが"What ～ do you like?"と尋ね，ＡＬＴが"I like ～."と答え，聞こえた色や食べ物，動物を表す英語表現とイラストがかかれたカードを取り合う。
・「発見！フィーリングフレンド」：ペアを作り，裏返されたカードを交互にめくり，好みを伝え合う。好みが同じだったら"Me,too."と言ってハイタッチをする。
・「can & can't カルタ」：ＡＬＴが，"I can ～."もしくは"I can't ～."と言う。"I can ～."と言ったときだけカードを取ることができる。
・「マッチングゲーム」：神経衰弱のことである。必ずめくったカードは英語で発音する。
・「持っている物ビンゴ」：３×３の表を用意し，友達が持っていそうな物を予想して表に書き，インタビューしてビンゴを目指す。

英語科　５年

単元	２．誕生日カレンダーを作ろう			５・６月（７時間）
目標	クラスの誕生日カレンダーを作るために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で自分の誕生日や誕生日に欲しい物について表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)月日や誕生日，誕生日に欲しい物を尋ねたり答えたりする英語表現について理解している。 月日を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)英語表現の選択・組合せをし，月日や誕生日，誕生日に欲しい物を伝えたり，書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，誕生日や誕生日に欲しい物を尋ねたり答えたりしようとしている。			
言語事項	When is your birthday? / My birthday is July 13th. first ～ thirty-first　What do you want for your birthday? I want a ～. school trip　spring(summer/winter) vacation sports festival graduation ceremony			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	1	○「先生の誕生日は何月？クイズ」に取り組み，誕生日カレンダーを作るのに必要な表現について話し合い，課題「誕生日や誕生日に欲しい物を尋ねたり答えたりできるようになって，５年○組の誕生日カレンダーを作ろう」をつかむ。	○誕生日カレンダーを作るのに必要な英語表現に気付けるように，クイズを行い，グループで必要な英語表現について話し合う際に「伝えられたこと」「伝えられなかったこと」の視点を提示する。	◇誕生日カレンダーを作るのに必要な英語表現について発言したり記述したりしている。 ＜発言・Tryシート①＞
追究する	1	○月を表す英語表現を用いた「ミッシングゲーム」をし，月を表す英語表現を書き写す。	○月を表す英語表現を理解できるように，ミッシングゲームで用いるカードを用意する。	◇月を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。　＜行動①＞
	1	○序数の英語表現を用いた「日付カルタ」をし，序数を表す英語表現を書き写す。	○序数と数の英語表現の相違点に気付けるように，数と序数を比較したモデルを提示する。	◇序数と数の英語表現の相違点について発言したり記述したりしている。　＜発言・Tryシート①＞
	1	○月日を表す英語表現の「ポインティングゲーム」をし，"When is your birthday?""My birthday is ～."を用いて誕生日を尋ねたり答えたりし，"Birhday　Line"を作る。	○英語表現の選択をし，誕生日を伝えられるように，"13th "や"30th."のように発音の似ている序数を比較して発音する機会を設定する。	**◇英語表現の選択をし，誕生日を尋ねたり答えたりしている。　＜行動②＞**
	1	○「５年○組欲しい物すごろく」をし，"What　do　you want for your birthday?""I want a/an ～."を用いて欲しい物を尋ねたり答えたりする。	○実際に誕生日に欲しい物を表現できるように，事前に欲しい物についてのアンケートを実施する。	**◇欲しい物を表す英語表現を英語の音声で発音したり聞いて理解したりしている。　＜行動①＞**
まとめる	2	○"My birthday is ～."や"I want a/an ～."の英語表現を用いて誕生日や誕生日に欲しい物を発表し，５年○組の誕生日カレンダーを作る。	○ＡＬＴや友達に自信をもって誕生日や誕生日に欲しい物を発表できるように,グループで英語表現を確認し合う機会を設定する。	**◇聞き取りやすい声の大きさや速さで，友達やＡＬＴに誕生日や誕生日に欲しい物を伝えている。 ＜行動③＞**

【備　考】
・歌："The Months of the Year"
・「先生の誕生日は何月？クイズ」：事前に５学年の先生方の誕生日や誕生日に欲しい物を尋ねておいて３択クイズを出題し，先生方の誕生日をカレンダーに記述する。
・「ミッシングゲーム」：月のカードを黒板に貼り，子どもが目を閉じている間に１つカードを取る。子どもは，なくなったカードを当てる。その後，ミニカードを使ってグループで行う。
・「ポインティングゲーム」：月と日付の書かれたプリントをペアで１枚用意し，ＡＬＴが言った月日を指でさして，正しく早くさせた人が勝ちである。ペアを替えながら，繰り返し行う。
・"Birthday Line"：インタビューをして知った誕生日を基に，教室をめぐるように，１月から１２月まで並ぶ。
・完成した誕生日カレンダーを毎月教室に掲示して，学級活動に生かすとよい。
・誕生日カレンダーを作る際には，学校行事についての英語表現を提示する。

英語科　５年

単元	３．夢に近付く時間割の紹介をしよう			６・７月（９時間）
目標	夢に近付く時間割をつくるために，他者に伝わるように工夫しながら，英語で将来の夢や学習したい教科を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)将来の夢や時間割を提案する英語表現を理解している。 夢や教科を表す英語表現を英語の音声や語順で発音している。 (②思・判・表)英語表現を選んだり組み合わせたりし，将来の夢や学習したい教科を伝えている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，英語を用いて将来の夢に近付く時間割の提案をしたり，紹介をしたりしようとしている。			
言語事項	What do you want to be? I want to be (a/an) (doctor/teacher/soccer player/vet/pianist...). What do you want to do? What subject do you like? I (like/want to study)(Japanese/English/math/social studies/science/arts and crafts/P.E./home economics/calligraphy/moral education).			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	1	○ＡＬＴとＪＴＥによるモデルを見聞きし，夢を叶える時間割を提案し，紹介するために必要な英語表現について話し合い，課題「英語で友達の夢に近付く時間割を提案し，紹介ができるようになろう」をつかむ。	○英語を用いて夢に近付く時間割の提案・紹介をできるようにする見通しをもてるように，学習内容をまとめたUnit Listを作成する際に，「提案をするために必要な英語表現」の視点を提示する。	◇夢に近付く時間割の提案・紹介をするモデルで話されていた内容を発言したり，記述したりしている。 ＜発言・Unit List①＞
追究する	1	○"What do you want to be?""I want to be ～."を用いて将来の夢を伝え合う。	○将来の夢を伝える英語表現の選択ができるように，将来の夢のピクチャーカードを用意する。	◇英語表現の選択をし，将来の夢を伝えている。 ＜行動②＞
	1	○教科を表す英語表現を用いた「ビンゴゲーム」をし，"What subject do you like?""I like ～."を用いて好きな教科を伝え合う。	○教科を表す英語表現を繰り返し発音できるように，英語表現の書かれたフラッシュカードを用意する。	◇教科を表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
	1	○"What do you want to do?""I want to ～."を用いて夢を叶えるためにしたいことを伝え合う。	○夢に近付くためにしたいことを伝える英語表現の選択ができるように，英語表現をを一覧にした表を用意する。	◇英語表現の選択をし，夢に近付くためにしたいことを伝えている。 ＜行動②＞
	1	○"How about ～?""Do you want to study ～?"を用いて「時間割提案ゲーム」をする。	○提案する英語表現を繰り返し発音できるように，将来の夢がかかれたカードを用意する。	**◇提案をする英語表現を英語の音声や語順で発音している。 ＜行動①＞**
まとめる	1	○友達の夢に近付く時間割の提案をする。	○提案する英語表現を選んだり組み合わせたりできるように，相手を替えて繰り返し伝えたり質問・返答したりする機会を設定する。	**◇相手の返答に応じて複数の教科やすることの提案をしている。 ＜行動②＞**
	1	○自らの夢に近付く時間割の紹介をする。	○相手の反応を確かめながら夢に近付く時間割の紹介をできるように，聞き手が返答をする際に用いる英語表現の表を用意する。	**◇聞き取りやすい声の大きさや速さで夢に近付く時間割の紹介をしている。 ＜行動③＞**
	1	○１学期リスニングテストを行う。		
	1	○１学期スピーキングテストを行う。		

【備　考】
・歌："The Days of the Week"
・「ビンゴゲーム」：子どもは，ビンゴシートに教科名を記入し，"What subject do you like?"とＡＬＴに尋ね，ＡＬＴは，"I like ～."と答える。ルールは通常のビンゴと同じ。
・「時間割提案ゲーム」：将来の夢のかかれたカードをめくり，"I want to be a/an ～."と伝える。将来の夢を聞いた友達が，"How about ～?""Do you want to study ～?"を用いて一日の時間割を提案する。

英語科　５年

単元	４．先生クイズ大会をしよう			８・９月（８時間）
目標	先生クイズを楽しむために，他者に伝わるように工夫しながら，英語を用いて第三者のできることを表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)相手のできることを尋ねたり答えたりする英語表現や第三者のできることを伝える英語表現について理解している。 相手のできることを尋ねたり答えたりする英語表現や第三者のできることを伝える英語表現を英語の音声で発音したり英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)英語表現の選択・組合せをし，相手のできることを尋ねたり答えたりする英語表現や第三者のできることを伝えたり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，できることをインタビューしたり，先生クイズを出題したり答えたりしようとしている。			
言語事項	Can you play (soccer/baseball/basketball/table tennis/dodgeball/volleyball)?　　Yes,I can. No,I can't. Can you (cook/swim/snowboard/ski)? He(She) is a (1st/2nd/3rd/4th/5th/6th) grade teacher. He(She)can(can't)～. Who is he（she）? Is he(she)～? That's right. He(She) is ～.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法（観点）> ※太字は「記録に残す評価」
つかむ	1	○５年の先生クイズに答え，必要な英語表現について話し合い，課題「先生のできることを伝えられるようになって，先生クイズを楽しもう」をつかむ。	○第三者のできることを伝えるために必要な英語表現に気付けるように，ＡＬＴが先生クイズのモデルを提示する。	◇第三者のできることを伝えるために必要な英語表現を発言したり記述したりしている。 ＜発言・Tryシート①＞
追究する	1	○できることを表す英語表現を用いた「can & can't　カルタ」をし，"What can you do?""I can ～."を用いてできることを尋ねたり答えたりする。	○英語表現の選択ができるように，できることを表す英語表現の一覧を配付する。	◇英語表現の選択をし，できることを伝えている。 ＜行動②＞
	1	○「質問変換ゲーム」をし，"Can　you ～?""Yes/No,I can/can't."を用いて友達やＡＬＴにできることインタビューをする。	○英語の音声や語順でできることについて尋ねたり答えたりできるように，質問変換ゲームカードを用意する。	◇できることについて英語の音声で伝えたり，聞いて理解したりしている。 ＜行動①＞
	1	○友達クイズを出題し合う。	○英語の音声や語順で友達のできることを伝えられるように，相手を替えながら繰り返し伝え合う機会を設定する。	**◇英語の音声や語順で友達のできることを伝えたり，聞いて理解したりしている。 ＜行動①＞**
	1	○質問する先生や質問をする内容を決め，できることを尋ねる"Can you ～?"を書き写す。	○英語表現の選択・組合せをし，書き写せるように，できることを表す英語表現の見本と四線入りの学習プリントを用意する。	**◇英語表現の選択・組合せをし，できることを尋ねる英語表現を書き写している。 ＜行動②＞**
	休み時間	○先生に質問する。		
	1	○先生クイズ大会に向けて英語表現を改善し，先生ができることやできないことを伝える英語表現を書き写す。	○自らの表現の改善点に気付けるように，グループ内でReaction words sheetを用いて，他者評価し合う機会を設定する。	◇相手の目を見ながら，聞き取りやすい声の大きさや速さで先生のできることやできないことを伝えている。 ＜行動③＞
まとめる	2	○「先生クイズ大会」をする。	○自らの表現に自信をもてるように，グループ内で英語表現を確認する機会を設定する。	**◇相手の理解に合わせて繰り返したり速さを調節したりして先生のできることやできないことを出題している。 ＜発言・Tryシート③＞**

【備　考】
・「can & can't カルタ」:「１．自己紹介をしよう」【備考】欄参照。
・「質問変換ゲーム」：ゲームの問題を出す人が"baseball"と言ったら，答える人は"Can you play baseball?"のように質問に変換するゲーム。"snowbord"と言ったら，"Can you snowboard?"になる。"Can you play snowboard?"のように動詞を重ねないようにするために行う。

英語科　５年

単元	５．道案内をしよう			１０・１１月（１０時間）
目標	生活で生かすために，他者に伝わるように工夫しながら，英語を用いて道案内ができる。			
評価規準	(①知　・　技)物の位置を表す英語表現や，道案内で場所を尋ねたり答えたりする英語表現について理解している。 物の位置を表す英語表現や，道案内で場所を尋ねたり答えたりする英語表現を英語の音声で発音したり英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)英語表現の選択・組合せをし，物の位置を表す英語表現や，道案内で場所を伝えたり書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，場所を尋ねたり道案内をしたりしようとしている。			
言語事項	Where is the treasure? Go straight. Turn (right/left) at the (first/second/third/forth/fifth)corner. You can see it on your (right/left). It's (on/in/under/by)the (desk/chair/pencil sharpener/blackboard/clock/water tank/shelf). Is it in the (station/fire station/police station/post office/supermarket/hospital/library/bookstore/gas station/department store/convenience store)?			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法（観点）>※太字は「記録に残す評価」
つかむ	1	○ＪＴＥとＡＬＴが宝探しをする会話を聞いて必要な英語表現について話し合い，課題「英語で場所を伝えたり道案内をしたりできるようになろう」をつかむ。	○場所を伝えたり道案内をしたりするために必要な英語表現に気付けるように，ＡＬＴが道案内をするモデルを提示する。	◇場所を伝えたり道案内をしたりするために必要な英語表現を発言したり，記述したりしている。 ＜発言・Tryシート①＞
追究する	1	○教室内にある物を表す英語表現を用いた「カルタ」をする。	○英語の音声で教室内にある物を表す英語表現を発音できるように，教室内にある物のカルタのカードを用意する。	◇教室内にある物を表す英語表現を英語の音声で発音したり，聞いて理解したりしている。 ＜行動①＞
	1	○宝の場所を"It's (on/in/under/by)the ～."を用いて伝え，教室内で宝探しをする。	○教室内にある物と物の位置を表す英語表現の選択・組合せができるように，位置を表すカードを提示する。	◇教室内にある物と物の位置を表す英語表現の選択・組合せをし，宝の場所を伝えている。 ＜行動②＞
	1	○宝の場所を"It's (on/in/under/by)the ～."を用いて書き写し，教室内で宝探しをする。	○英語の語順で書き写せるように，教室にある物と物の位置を表す英語表現の見本と四線入りの学習プリントを用意する。	◇英語の語順で宝の場所を書き写している。 ＜学習プリント①＞
	1	○建物を表す英語表現を用いた神経衰弱と方向を指示する英語表現を用いた「サイモンセズゲーム」をする。	○英語の音声で建物を表す英語表現を発音できるように，神経衰弱のカードを用意する。	**◇建物を表す英語表現を英語の音声で発音している。＜行動①＞**
	1	○方向を指示する"Go straight.""Turn (right/left)."" You can see it on your (right/left)."を用いて道案内をする。	○方向を指示する英語表現を選択・組合せをし，道案内ができるように，繰り返し相手を替えながらカードに描かれた場所に道案内をする機会を設定する。	◇方向を指示する英語表現を選択・組合せをし，道案内をしている。 ＜行動②＞
	2	○方向と曲がる場所を指示する"Go straight.""Turn (right/left) at the ～corner.""You can see it on your (right/left)."を用いて道案内をする。	○方向と曲がる場所を指示する英語表現の選択・組合せをし，道案内ができるように，方向と場所が書かれたカードを用意する。	**◇方向と曲がる場所を指示する英語表現の選択・組合せをし，道案内をしている。　＜行動②＞**
まとめる	1	○教室を街に見立てて道案内をする。	○英語を用いて物の位置を伝えたり道案内をしたりすることができた楽しさを実感できるように，感想を伝え合う時間を確保する。	**◇英語を用いて物の位置を伝えたり道案内をしたりすることができた楽しさを発言したり記述したりしている。　＜発言・Tryシート③＞**
	1	○英語表現を書き写し，目的地までの道案内をする。	○英語表現の選択・組合せをし，書いて道案内ができるように，方向と曲がる場所を指示する英語表現の見本と四線が書かれた学習プリントを用意する。	**◇英語表現の選択・組合せをし，書いて目的地までの道案内をしている。　＜学習プリント②＞**

【備　考】
・「カルタ」：ＡＬＴが教室内にある物を発音し，そのイラストが描かれたカードを取り合う。
・「サイモンセズゲーム」："Simon says"が文頭に着く際には，その指示に従って動作するが，"Go straight."等の命令文が聞こえたときには動いてはいけない。

英語科　５年

単元	６．おもてなしワールドレストランへようこそ！　　１１・１２月（10時間）			
目標	生活で生かすために，他者に伝わるように工夫しながら，丁寧な英語表現を用いて接客や注文ができる。			
評価規準	(①知　・　技)世界の国々の食べ物や１～５０の数を表す英語表現を理解している。 世界の国々の食べ物や１～５０の数を表す英語表現を英語の音声で発音している。 (②思・判・表)高級レストランで用いる英語表現の選択・組合せをし，接客・注文したり，レストランのメニューを書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，接客したり食べたい食べ物を注文したりしようとしている。			
言語事項	What would you like? I'd like (a pizza/paella/curry/pho/tom yum goong/a hamburger/a kebab/bibimbap/a crepe/almond jelly/baumkuchen/a waffle). How much is ～? It's ～ dollars. I recommend ～ because it's（delicious/spicy/sweet/juicy/rich/healthy/creamy/famous/popular/reasonable).			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○高級レストランでの会話を試し，接客・注文する際に必要な英語表現について話し合い，課題「丁寧な英語を使って高級レストランで接客・注文できるようになろう」をつかむ。	○高級レストランで接客・注文する際に必要な英語表現に気付けるように，試しにグループで接客・注文する機会を設定する。	◇高級レストランで接客・注文する際に必要な英語表現について，発言したり記述したりしている。 ＜発言・Tryシート③＞
追究する	１	○世界の国々の食べ物を表す英語表現を用いた「マッチングゲーム」をし，"What would you like?"" I'd like ～."を用いて接客・注文をする。	○ゲームで繰り返し発音しながら，世界の国々の食べ物を表す英語表現を知ることができるように，世界の国々において特徴的な食べ物カードを用意する。	◇世界の国々の食べ物を表す英語表現を英語の音声で発音したり，聞き取ったりしている。 ＜行動①＞
	１	○数を表す英語表現を用いた「たし算ゲーム」をし，"How much is ～?"" It's ～ dollars."を用いて値段を尋ねたり答えたりする。	○ゲームで繰り返し発音しながら，１～５０の数を表す英語表現を知ることができるように，＄１～＄５０のお金カードを用意する。	**◇英語の音声で１～５０の数を表す英語表現を発音したり聞いて理解したりしている。　＜行動①＞**
	１	○"Please sit down here."" Here is a menu."を用いて，来店した客を席に案内したりメニューや食べ物を手渡したりする。	○客を席に案内したりメニューや食べ物を手渡したりする英語表現を用いられるように，グループ内で自らの表現を確認し合う機会を設定する。	◇客を席に案内したりメニューや食べ物を手渡したりする英語表現を用いて接客している。 ＜行動②＞
	１	○グループごとに世界の地域別に分かれて，世界の国々の食べ物を調べる。	○高級レストランで扱いたい食べ物に対する考えをもてるように，世界の地域別に分かれた食べ物の資料を用意する。	◇高級レストランで扱いたい食べ物を記述している。 ＜学習プリント③＞
	１	○調べた世界の国々の食べ物を表す英語表現を用いた「クレイジーマンキーゲーム」をし，メニュー表を作る。	○調べた世界の国々の食べ物を表す英語表現を知ることができるように，英語表現の見本と四線入りのメニュー表を用意する。	**◇メニュー表に，調べた世界の国々の食べ物を表す英語表現の選択をし，書き写している。 ＜行動②＞**
	１	○"What do you recommend?.""I recommend ～ ,because it's ～."を用いて，おすすめの食べ物とその理由を伝える。	○おすすめの食べ物とその理由を伝える自らの表現の改善点を明確にできるように，Reaction words sheet を用いて，他者評価し合う機会を設定する。	◇英語の音声，聞き取りやすい声の大きさや速さでおすすめの食べ物とその理由を伝えている。 ＜行動③＞
まとめる	１	○単元で学習した英語表現を用いて，接客・注文をする。	○英語表現を用いて自信をもって表現できるように，店員と客に分かれて英語表現を確認する機会を設定する。	**◇相手の理解に合わせて繰り返したり速さを調節したりして高級レストランで丁寧な英語表現を用いて接客・注文している。＜発言・Tryシート③＞**
	１	○２学期リスニングテストをする。		
	１	○２学期スピーキングテストをする。		

【備　考】

・「マッチングゲーム」:「１．自己紹介をしよう」【備考】欄参照。
・「たし算ゲーム」：お金カードを２枚めくって読み上げ，聞いている人が足し算をして答えるゲーム。
・「クレイジーマンキーゲーム」：すごろくに似たゲーム。マスに止まったら英語表現を言う。バナナのイラストが描かれているマスに止まったら再度サイコロを振って出た目のマス分前に進む。サルのイラストが描かれているマスに止まったら再度サイコロを振って出た目のマス分後ろに戻る。

英語科５年

単元	７．すごいぞ日本！プレゼンテーション			１・２月（８時間）
目標	おすすめの日本文化をＡＬＴに紹介をするために，他者に伝わるように工夫しながら，英語を用いて日本の伝統的な食べ物や行事，遊びを表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)日本の伝統的な食べ物や行事，遊びを紹介する英語表現を理解している。 日本文化を表す英語表現を英語の音声で発音したり，英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)英語表現の選択・組合せをし，おすすめの日本文化を紹介したり，紹介文を書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，英語を用いておすすめの日本文化の紹介をしようとしている。			
言語事項	Look at this picture. We have (*sushi*/*miso* soup/*tempura*,*oshogatsu*/*hinamatsuri*/*setsubun*/festival/*hanami*/*komamawashi*/*origami*)in (spring/summer/autumn/winter/Japan). We play ～.You can（see,eat,display,write)～. You can enjoy（seeing/eating/displaying/writing/folding/juggling/spinning/flying/getting)～. I'm (not) good at it. What Japanese food do you like?I like ～. It's（delicious/juicy/healthy/sweet/sour/bitter/salty/chewy/crispy/sticky）.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞ ※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○ＡＬＴの出身国の文化の紹介をするプレゼンテーションを見聞きし，必要な英語表現について話し合い，課題「ＡＬＴに英語でおすすめの日本文化の紹介ができるようになろう」をつかむ。	○英語を用いて日本文化を紹介する見通しをもてるように，学級全体でUnit Listを作成する時間を設定する。	◇日本文化の紹介をする際にできるようになりたいことについて，発言したり記述したりしている。 ＜発言・Tryシート①＞
追究する	１	○日本文化を表す英語表現を用いたクレイジーマンキーゲームをし，"I like ～.""It's ～."等を用いて日本の伝統的な食べ物の紹介をし合う。	○日本文化を表す英語表現を英語の音声で発音できるように，日本文化を表す英語表現の書かれたシートとさいころを用意する。	**◇日本文化を表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞**
	１	○"We have ～ in ～.""You can ～."を用いて日本の伝統的な行事についてできることの紹介をし合う。	○日本の伝統的な行事でできることについて英語表現の選択・組合せをして紹介ができるように，グループ内で英語表現を確認し合う機会を設定する。	◇英語表現の選択・組合せをし，日本の伝統的な行事でできることを伝えている。 ＜行動②＞
	１	○"We have ～ in ～.""You can enjoy ～ ing ～."を用いて日本の伝統的な行事について楽しめることの紹介をし合う。	○日本の伝統的な行事を紹介する英語表現を書き写せるように，英語表現の見本や四線入りの学習プリントを用意する。	◇日本の伝統的な行事を紹介する英語表現の選択・組合せをし，四線に書き写している。 ＜学習プリント②＞
	１	○"We have ～ in ～.""I'm (not) good at it.""You can enjoy ～ ing ～."を用いて日本の伝統的な遊びの紹介をし合う。	○英語表現の選択・組合せをし，日本の伝統的な遊びについて紹介ができるように，紹介する役と聞く役に分かれて繰り返し伝え合う機会を設定する。	**◇英語表現の選択・組合せをし，日本の伝統的な遊びを伝えている。 ＜行動②＞**
	１	○おすすめの日本文化を調べる。	○おすすめの日本文化の選択ができるように，日本の伝統的な食べ物や行事，遊びの例を一覧にした資料を用意する。	◇おすすめの日本文化を選択して調べている。 ＜行動③＞
まとめる	１	○おすすめの日本文化の紹介をし合う。	○既習の英語表現を用いて質問ができるように，各グループごとにQuestion Listを用意する。	◇相手の反応を確かめながら，おすすめの日本文化を紹介したり，質問をしたりしている。 ＜行動③＞
	１	○「すごいぞ！日本プレゼンテーション」をする。	○英語を用いておすすめの日本文化についてプレゼンテーションができた楽しさを実感できるように，ＡＬＴが興味のある日本文化を伝えたり質問をしたりする時間を設定する。	**◇ＡＬＴに英語を用いておすすめの日本文化についてプレゼンテーションができた楽しさを発言したり記述したりしている。 ＜発言・Tryシート③＞**

【備　考】
・「クレイジーマンキーゲーム」：「６．おもてなしワールドレストランへようこそ！」【備考】参照。
・「すごいぞ！日本プレゼンテーション」：グループごとにＡＬＴにおすすめの日本文化についてプレゼンテーションをする。

英語科　５年

単元	８．あこがれの人の紹介をしよう			２・３月（１０時間）
目標	あこがれの人についてプレゼンテーションをするために，他者に伝わるように工夫しながら，英語を用いて三人称で年齢や得意なこと，その人についての意見を表現できる。			
評価規準	(①知　・　技)年齢や得意なこと，その人についての意見を尋ねたり答えたりする英語表現を理解している。 年齢や得意なこと，その人についての意見を尋ねたり答えたりする英語表現を英語の音声で発音したり英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)英語表現の選択・組合せをし，あこがれの人についてプレゼンテーションをしたり，書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やＡＬＴに伝わるように工夫しながら，あこがれの人についてプレゼンテーションをしようとしている。			
言語事項	Who is your hero? This is my hero.(He/She) is (name). (He/She) is ～years old. (He/She) is a good (soccer player/baseball player/tennis player/skater/singer/athelete/).(He/She)can(throw fast/hit a homerun/shoot well/dribble fast/run fast/spin beautifully/sing well/dance well)			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞ ※太字は「記録に残す評価」
つかむ	１	○ＡＬＴやＪＴＥのあこがれの人についてのプレゼンテーションを聞き，課題「英語で年齢や得意なこと，その人についての意見を英語で言えるようになって，あこがれの人プレゼンテーションをしよう」をつかむ。	○あこがれの人プレゼンテーション大会をするのに必要な英語表現に気付けるように，モデルのプレゼンテーションを聞き，グループで必要な英語表現について話し合う機会を設定する。	◇あこがれの人についてプレゼンテーションをするのに必要な英語表現について発言したり記述したりしている。　＜発言・Tryシート①＞
追究する	１	○年齢の英語表現を用いた「年齢ビンゴ」や「あこがれの人年齢カルタ」をする。	○英語の語順で年齢を伝えられるように，全員がカルタの札を順番に読むというルールを設定する。	◇英語の語順で年齢を伝えている。　＜行動①＞
	１	○職業の英語表現を用いた「あこがれの人職業カルタ」をする。	○英語の音声で職業を表す英語表現を発音できるように，職業カルタカードを用意する。	◇職業を表す英語表現を英語の音声で発音している。　＜行動①＞
	１	○得意なことの英語表現を用いた「クレイジーマンキーゲーム」や「あこがれの人得意なことカルタ」をする。	○英語の語順で得意なことを伝えられるように，全員がカルタの札を順番に読むルールを設定する。	◇英語の語順で得意なことを伝えている。　＜行動①＞
	１	○あこがれの人についての意見を表す英語表現を用いた「マッチングゲーム」をする。	○英語の音声であこがれの人についての意見を表す英語表現を発音できるように，マッチングゲームで用いるカードを用意する。	**◇英語の音声であこがれの人についての意見を表す英語表現を発音している。　＜行動①＞**
	１	○あこがれの人について調べ，プレゼンテーションをする英語表現を書き写す。	○あこがれの人についてプレゼンテーションをする英語表現を正確に書き写せるように，これまでに学習した英語表現の見本と四線入りの学習プリントを用意する。	**◇あこがれの人についてプレゼンテーションをする英語表現をの選択・組合せをし，書き写している。　＜学習プリント②＞**
	１	○あこがれの人についてプレゼンテーションをする英語表現を改善する。	○あこがれの人についてプレゼンテーションをする際の英語表現について，改善点を明確にできるように，Reaction Words Sheet を用いて他者評価し合う機会を設定する。	◇聞き取りやすい声の大きさや速さであこがれの人についてプレゼンテーションをしている。　＜行動③＞
まとめる	１	○あこがれの人についてプレゼンテーションをする。	○あこがれの人についてプレゼンテーションをして伝わった楽しさを実感できるように，プレゼンテーション後に感想を伝え合う機会を設定する。	**◇英語表現を用いて，あこがれの人についてプレゼンテーションをして伝わった楽しさを発言したり記述したりしている。　＜行動・Tryシート③＞**
	１	○３学期リスニングテストを行う。		
	１	○３学期スピーキングテストを行う。		

【備　考】
・「年齢ビンゴ」：性別と年齢の２つの要素が当てはまるとマスを塗れる。
・「クレイジーマンキーゲーム」：「６．おもてなしワールドレストランへようこそ！」【備考】参照。
・「マッチングゲーム」：「１．自己紹介をしよう」【備考】参照。